



## 中野区長定例記者会見資料 <記者会見項目>

### ▼ 子どもにやさしいまちへ

- 1 区立保育園における紙おむつ定額サービスの導入
- 2 出産・子育て応援交付金を活用した  
今後の妊娠・出産・子育てトータルケア事業

### ▼ 困っているひとにやさしいまちへ

- 3 失語症者向け意思疎通支援者派遣事業

### ▼ 安全で活力あるまちへ

- 4 次世代向け平和事業の拡充
- 5 都市観光に関する協定の締結
- 6 太陽光発電システム設置補助事業
- 7 中野区役所新庁舎の「ZEB Ready (ゼブ レディ)」認証の取得



中野 大あき  
ナカノ アキ

# 区立保育園における紙おむつ定額サービスの導入

保護者と保育士の負担軽減を図るため、区立保育園へ紙おむつ及びおしり拭きを配送するサービスを実施する。2023年2月より実施（23区で3番目 渋谷区、足立区に次ぐ）。

## ▼概要

保護者は園児の氏名を記入した紙おむつを1日5～10枚程度持参している。本サービスの利用により、紙おむつとおしり拭きが事業者から保育園に直接届けられ、数に制限無く使用することができる。

## ▼実施園

区立保育園全園（10園）

## ▼利用料金

月額2,508円（税込み）

## ▼利用方法

利用を希望する保護者が直接サービス事業者と契約し、費用を支払う。

# 出産・子育て応援交付金を活用した 今後の妊娠・出産・子育てトータルケア事業

中野区は、妊娠期から出産・子育て期への切れ目ない支援のため、妊娠・出産・子育てトータルケア事業を拡充してきた。支援を更に充実するため、2023年4月以降、国・都の交付金を活用した**相談支援**と**経済的支援**を実施する。

## 伴走型相談支援

### ①妊娠期

- ・妊娠20週頃

「かんがる一面接」による相談支援

- ・妊娠32週前後【拡充】

全ての妊婦の方を対象に、新たにアンケートを実施し、相談支援を充実

### ②出産後

「こんにちは赤ちゃん訪問」による訪問・相談支援

## 経済的支援

従来の支援に加え、出産・子育て応援ギフトで10万円相当を追加支給(合計で22万円相当)

### ①妊娠期

- ・育児パッケージ
- ・出産応援ギフト【拡充】

### ②出産後

- ・子育て応援ギフト【拡充】

### ③1歳以降

- ・バースデーサポート

※2022年度出生児に対しても遡及適用あり

# 失語症者向け意思疎通支援者派遣事業

中野区は「誰もが自分らしく輝ける地域社会」、「障害の有無などにかかわらず就労・社会参加ができるまち」を目指している。このたび、失語症の方の自立及び社会参加を促進するため、会話を支援する取り組みを実施する。

## ①団体への派遣事業

### ▼概要

- ▶失語症の方が参加する団体に意思疎通支援者を派遣し、失語症の方が安心して会話ができるよう、意思疎通を支援する。
- ▶意思疎通支援者は、東京都が実施する講習会を修了した「登録支援者」

▼開始日（予定） 2023年6月～

## ②失語症サロン

### ▼概要

- ▶交流やマッチングを目的とした失語症の方と意思疎通支援者が集うサロンを開催。将来的には、失語症者の日常生活（外出時など）において、登録支援者を派遣する事業につなげていく。

▼開始日（予定） 2023年10月～（月1回程度）

▼サロン定員 失語症の方5名程度。原則、失語症の方1名につき登録支援者1名配置

# 次世代向け平和事業の拡充

中野区は、1982年に「憲法擁護・非核都市」を宣言し、昨年、40周年を迎えた。戦争の実相を体験的に学び、平和について自ら考え、行動する契機として、次世代向けの被爆地への訪問事業を実施する。

▼事業名 平和の旅

▼訪問先（予定）

原爆ドーム、広島平和記念資料館、平和記念公園、本川小学校平和資料館

▼参加対象となる方

中野区内に在住・在学する中学校1年生～3年生 8名程度  
（作文等による選考を実施。旅費等の本人負担なし）

▼実施時期 2023年秋ごろに1泊2日で実施

▼その他 参加者は、現地での経験や感じたことを「平和のつどい」などで報告する。  
翌年度以降も区の平和事業への協力を依頼し、継続的に学習の機会を創出する。

# 都市観光に関する協定の締結

中野区は、2022年11月25日に「中野区都市観光施策方針」を策定。「人と想いをつなぐまち」「語れるまち」「人と人がつながり、物語が生まれるまち」「変化し続ける、未完成なまち」を掲げ、都市観光の施策と取組を進めている。

この方針に基づき、中野区と都市観光に携わる団体や事業者との連携強化の一環として、3月27日に一般社団法人中野区観光協会及び株式会社ぐるなびと協定を締結する。

## 一般社団法人中野区観光協会との中野区の都市観光振興に関する協定

### ▼協定の主な内容

- ▶中野区の都市観光振興全般に係る支援・協力に関すること
- ▶都市観光に関わる企業、学校、団体、区民が参加する情報交換の場づくりに関すること
- ▶都市観光に関する情報の発信

▼協定締結先 一般社団法人中野区観光協会（中野区中央3-13-11）

## 株式会社ぐるなびとの中野区の飲食・グルメの振興と地域経済の活性化に関する協定

### ▼協定の主な内容

- ▶中野区の**飲食・グルメ**に関する活動を振興させる取組に関すること
- ▶ふるさと納税返礼品開発事業に関すること

### ▼協定締結先 株式会社ぐるなび

(東京都千代田区有楽町 1-1-2 日比谷三井タワー 11階)

**都内で2自治体目 (渋谷区に次ぐ)**

### ▼今後の取組

両協定により、中野区観光協会や株式会社ぐるなびと中野区の連携により、ふるさと納税返礼品(3月21日現在158品目)の開発をさらに進める。

また、中野区と包括連携協定を締結している明治大学、帝京平成大学をはじめ、都市観光に関する知見や資源を有する大学との連携を強化し、官民学の協働・協創により、「リラックス」「飲食・グルメ」「出会い・交流」を重視した、情報発信の強化をはじめ、さまざまな取り組みを実施していく。



# 太陽光発電システム設置補助事業

中野区は、2021年10月に「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指している。

その取組の一環として、再生可能エネルギー利用を推進するとともに、区民の環境意識の向上を促進するため、太陽光発電システムの設置にかかる経費の一部を補助する。

## ▼補助金額

15万円

## ▼補助対象者

区民、集合住宅の管理組合等、町会・自治会、区内事業者（中小企業・個人事業者等）

## ▼補助対象となる経費

- ▶太陽光発電システム本体及び附帯設備の購入費
- ▶太陽光発電システムの設置工事費

【問合せ】 環境部 環境課長 永見 電話番号 03-3228-5695



### ▼補助要件

- ▶ 2023年4月1日～2024年1月31日の間に設置したものであること
- ▶ 新品（未使用品を除く）であること
- ▶ 公称最大出力の合計値が2kW以上であること
- ▶ 一般財団法人電気安全環境研究所（JET）もしくは国際電気標準会議（IEC）のIECEE-PV-FCS制度に加盟する海外認証機関による太陽電池モジュール認証を受けたもの
- ▶ 発電した電力の全量を売買することを目的としていないこと

### ▼申請期間

2023年7月3日～2024年2月29日

### ▼申請方法

中野区役所 8階環境課窓口で申請（事前予約制）

### ▼その他、中野区が実施する省エネルギー設備の設置費の補助事業

- ▶ 蓄電システムの設置にかかる補助（補助額：10万円）
- ▶ 高断熱窓の改修にかかる補助（補助額：上限15万円）
- ▶ 高断熱ドアの改修にかかる補助（補助額：上限15万円）

# 中野区役所新庁舎のZEB Ready認証の取得

現在整備を進めている中野区役所新庁舎（2024年2月竣工、同年5月開設予定）は、「環境に配慮した新庁舎」などを設計方針に、自然エネルギーの活用やエネルギー消費を抑える設備の導入に取り組んでいる。

このたび、中野区役所新庁舎が、建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)の最高ランク5つ星の評価を受け、ZEB Ready(ゼブ レディ)認証を取得した。ZEB Ready認証を取得した役所の本庁舎は、**都内初**。

▶ BELS (ベルス) とは  
建築物の省エネルギー性能を示す第三者認証制度

▶ ZEB Ready (ゼブ レディ) とは  
快適な室内環境を保ちながら省エネルギーに努めることで、一次エネルギーの年間消費量を**50%以上削減**している建物





## 中野区長定例記者会見資料

### <イベント等情報>

- 「中野区ミューラルプロジェクト」新たなミューラルが完成間近！
- ナカノミライプロジェクト2022
- 第15回全国都市改善改革実践事例発表会  
3月24日（金曜日）13時開演



中野区企画部 広聴・広報課 03-3228-8803

# 「中野ミューラルプロジェクト」新たなミューラルが完成間近!

中野区内でミューラル（壁画）を制作する「中野ミューラルプロジェクト」。昨年度に引き続き、2か所で新しいミューラルが誕生します。

## ①中野駅東西連絡通路（中野4丁目）

アーティストMaru Michinori（まる みちのり）さんが、中野の歴史と、進化していく未来の中野を表現したミューラルを描きます。

3月31日に完成予定。

▶ミューラルの大きさ：横13m×縦3.6m



ミューラル制作中の様子  
写真左はMaruさん

## ▼ミューラル完成イメージ

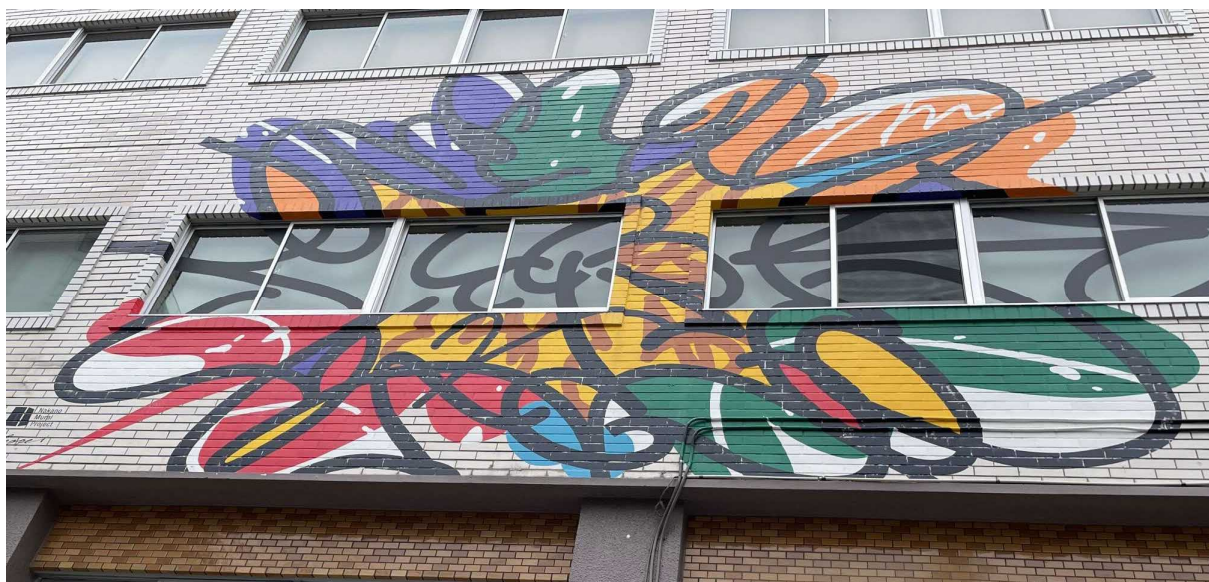
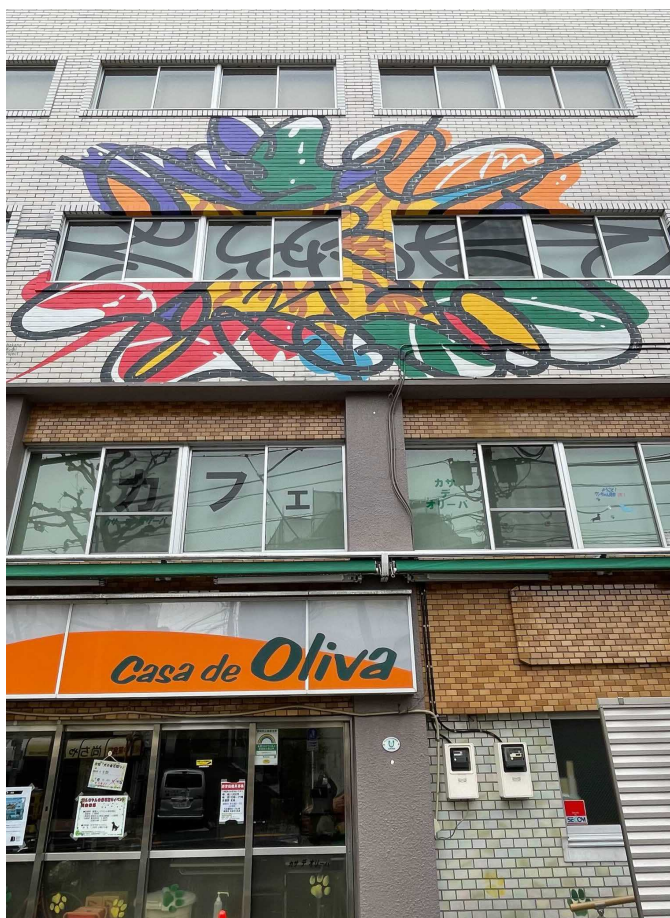


## ②就労継続支援事業所「カサ・デ・オリーバ」

(本町5-35-9 本町5丁目ビル)

地域のみなさんが利用するカフェを併設する本施設には、アーティスト高橋鉄平(たかはしてっぺい)さんが、生き生きとした躍動する線と鮮やかな色合いのミューラルを描きました。3月19日に完成!

▼完成したミューラル (横8m×縦4.4m)



### ★中野ミューラルプロジェクト★

中野区内の様々な場所で壁画(ミューラル)を制作し、日常の中で触れられる芸術をまちに広がります。昨年度(2021年度)は、中野駅前北口広場と中野区立鷺宮小学校の体育館にミューラルを制作。信金中央金庫の「SCBふるさと応援団」事業から1,000万円の寄附を受けられたことから、2022~2023年度の2か年で、さらにミューラル制作を広げていきます。

▼中野ミューラルプロジェクト

